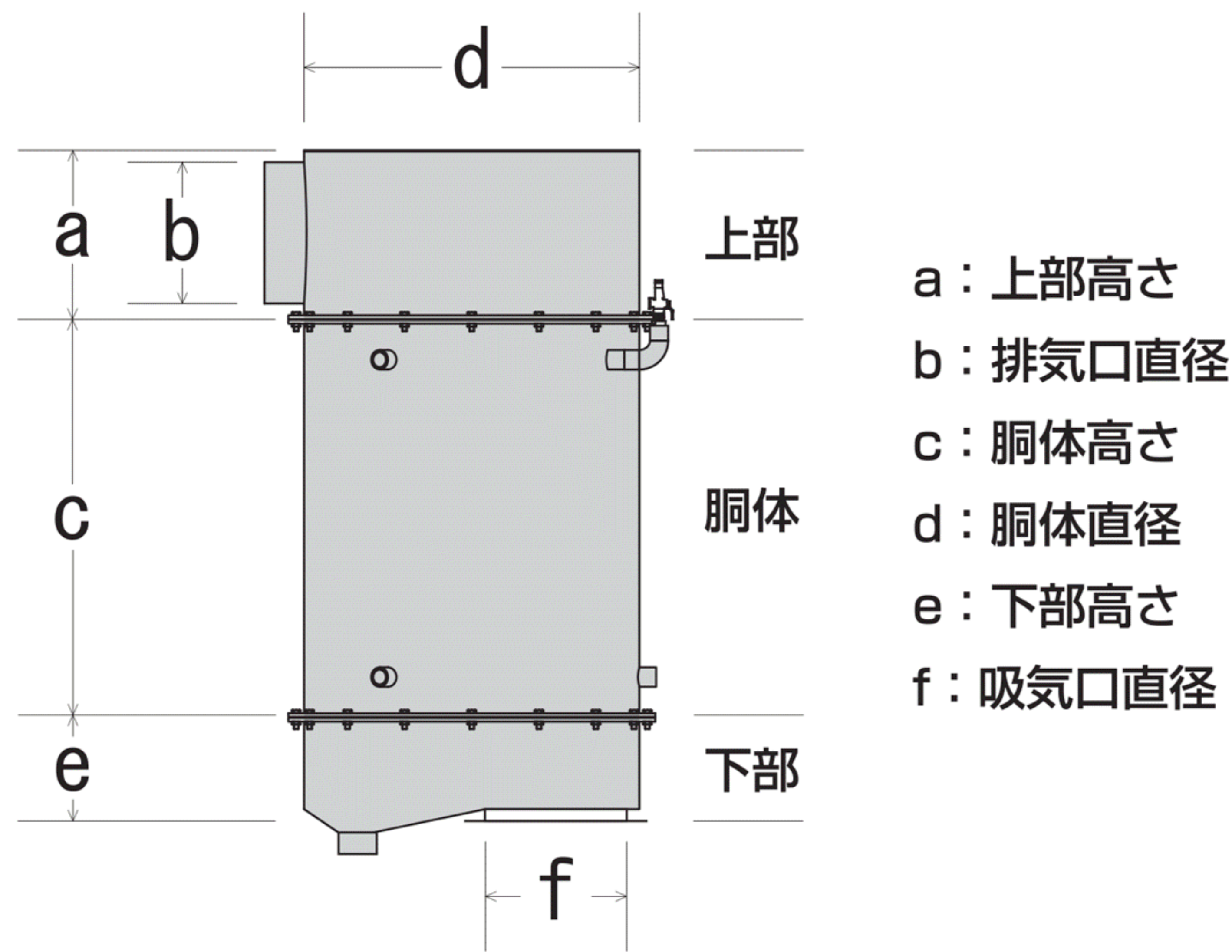


# 構造特徴

## エコノマックス寸法記号



- a : 上部高さ
- b : 排気口直径
- c : 胴体高さ
- d : 胴体直径
- e : 下部高さ
- f : 吸気口直径

## エコノマックス寸法表 (単位 : mm)

ボイラー蒸気量目安 相当蒸発量 (kg/h)	上部		胴体			下部	
	(a)高さ	(b)排気口φ	(c)高さ	(d)直径	煙管本数	(e)高さ	(f)吸気口φ
300~650	342	~268	1006	708	45	230	~268
~800	342	~268	1006	808	60	240	~268
~1500	428	~356	1006	942	93	280	~356
~2000	480	~406	1006	1110	129	310	~406
~2400	530	~440	1006	1200	153	340	~440
~4000	580	~508	1006	1340	204	380	~508
~5000	682	~610	1006	1580	294	450	~610

※本仕様は、法規改正及び改良のため、予告なく変更することがあります。ご了承ください。

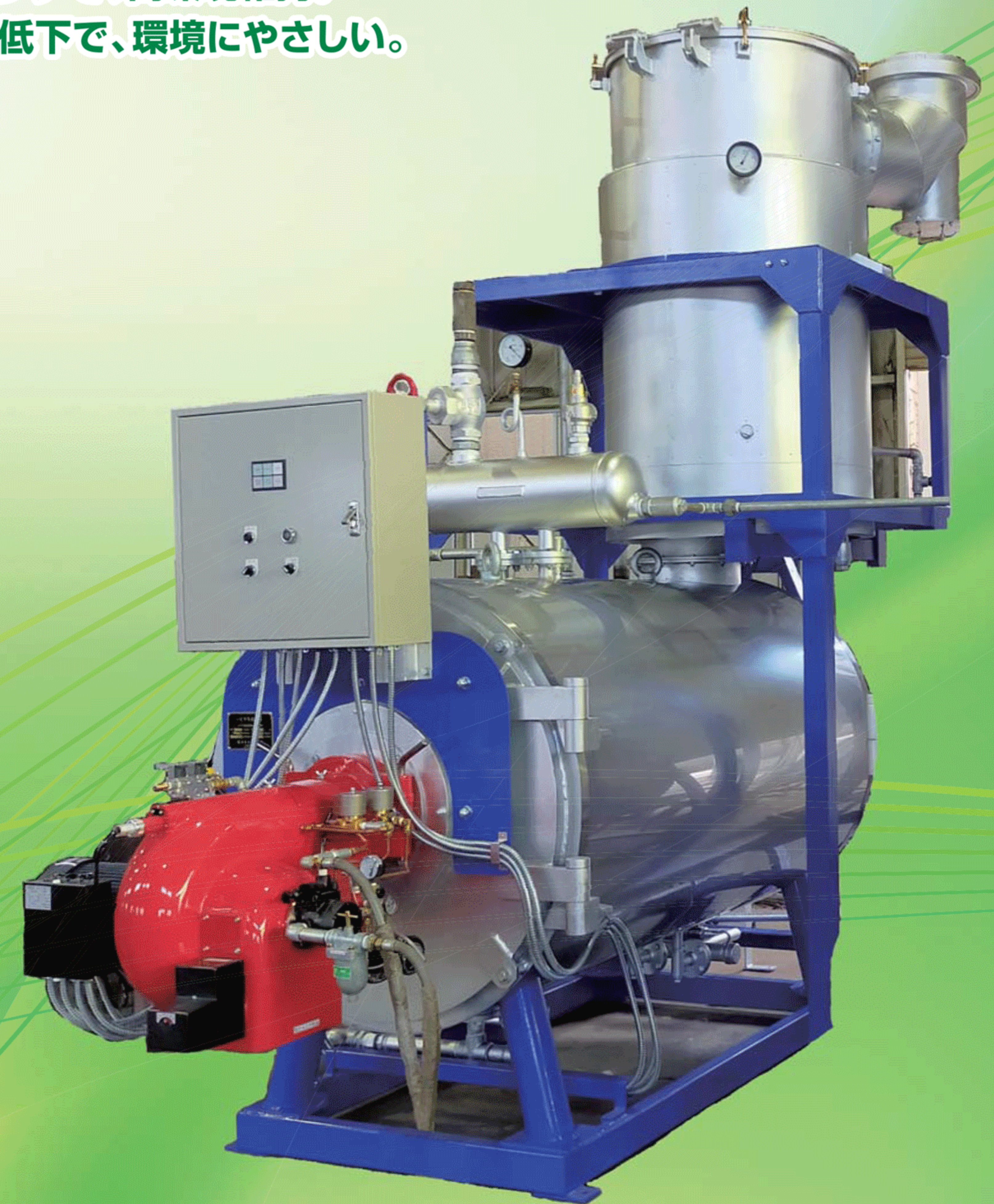
[海外・国内 特許取得済] 国内・EU・アメリカ・中国

# ECONOMAX

## エコノマックス

排気熱交換器 (economizer: 節炭器)

排気熱を利用してエネルギー効率UP、給水温度を15℃から100℃に上昇。  
 簡単メンテで、高環境維持。  
 排気熱低下で、環境にやさしい。



横型ボイラー設置例

厚生労働省認可ボイラー製造許可工場  
 (公財) 日本小型貫流ボイラー協会  
 (一社) 日本ボイラ協会

製造販売

 株式会社日本汽罐

〒875-0022 大分県臼杵市大字末広字石淵2513-1  
 TEL:0972-63-8848 FAX:0972-63-8849  
 E-mail: info@nihon-kikan.com  
 URL: https://nihon-kikan.com  
 東京営業所 TEL:048-229-0858  
 営業所: 東京・埼玉

代理店



株式会社日本汽罐  
 Nihon Kikan Co., Ltd



# 節炭器(エコマイザー)比較

【海外・国内 特許取得済】国内・EU・アメリカ・中国

今までの節炭器	エコノマックス
水管式(フィン)	煙管3パス(高効率)
清掃不能(約3年の消耗品)	水洗い可能(※10年以上)
15℃ → 約40℃・55℃ → 約80℃	15℃ → 約100℃・90℃ → 約140℃

※燃料の特性(含有成分)を受けることで、期間が異なります。

# ECONOMAX

エコノマックス

給水温度が通常の水温15℃の場合は90℃まで給水温度が上昇。  
 ドレン回収方式であれば90℃から140℃まで給水温度が上昇。

縦型A重油計測

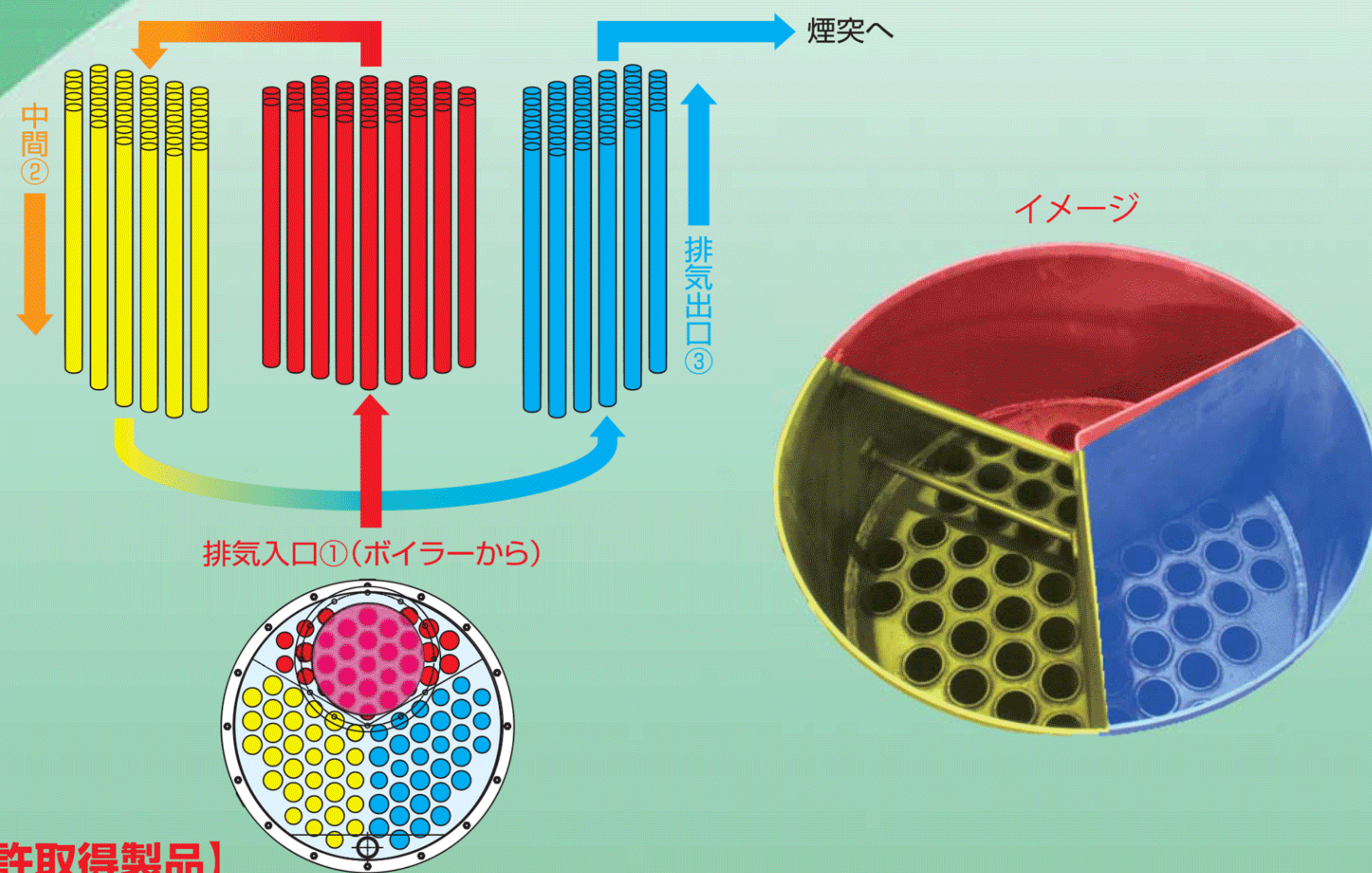
15℃ → 98℃

熱交換出口温度【140℃】

ドレン回収方式 縦型A重油計測

90℃ → 140℃

熱交換出口温度【140℃】



## 【特許取得製品】

- 加圧のため、100℃超えでも沸騰しません。(気泡ができません)
- フタを開けて、簡単にメンテがおこなえ、高効率を維持できます。
- 3パスの高効率の熱交換により、高温給湯と低温排気。(NOx軽減)

蓋開放時

蓋閉鎖時

上部

